



創立昭和28年1月8日

# TANABE ROTARY



District 2640 田辺ロータリークラブ Club Weekly Bulletin

2019-20年度  
国際ロータリーテーマ  
「ロータリーは世界をつなぐ」  
-ROTARY CONNECTS THE WORLD-  
マーク・ダニエル・マローニー R1 会長  
国際ロータリー第2640地区  
中野 均ガバナー

### 4つのテスト (FOUR WAY TEST)

言行はこれに照らしてから

- (1) 真実かどうか
- (2) みんなに公平か
- (3) 好意と友情を深めるか
- (4) みんなのためになるかどうか

例会日 木曜日 12:30  
例会場 ホテル・ヴェスト南紀田辺  
会長 白井 浩  
幹事 古谷 典子  
会報委員長 山路 守  
http://tanabe-rc.com/

承認 昭和28年3月2日  
事務所 〒646-0031  
田辺市湊23-6  
TEL 0739-24-2002  
FAX 0739-26-0264  
mail tanabe-rc@helen.ocn.ne.jp



「青森のリンゴ畑にて」撮影 稲田静雄会員

### ●司会者

白井 浩会長

### ●ソング

ジングルベル

### ●ゲスト

大阪芸術大学演奏学科  
南 皐太郎 様

### ●米山記念奨学生

シャフィック, ミナ カマル アシャム君

### ●ピジター

### 12月26日のプログラム

会員卓話

山路 守 会員  
「山路ファミリー  
サントペテルブルク  
へ大移動」

### 1月2日(木)は休会です。

### 1月9日のプログラム

新年例会

白井 浩 会長  
「年頭挨拶」

### 出席報告

	第3271回	第3272回	第3273回
会員数	85名	85名	85名
出席規定免除会員数	7名	7名	7名
出席計算会員数	84名	83名	83名
出席者	69名	61名	55名
出席率	82.14%	73.49%	67.86%

### メイクアップ

12月10日 玉井(第1回2020-21年度米山奨学委員長会議)

### お祝い

結婚記念 濱口

### ニコニコ箱

☆大阪芸術大学2年生南 皐太郎様、本日の卓話、演奏よろしくお願ひします。……………白井、古谷  
☆南君、ようこそ。息子が大阪芸大OBです。……新井  
☆南さん、本日の卓話よろしくお願ひします。きれいな演奏聞かせて下さい。……………溝口、植田英、玉井、伊賀、近藤、玉置、大木、柏木、松本、竹内、西嶋、脇村富、和田、瀧本、住山、中田隆、山本博、岩本、瀬戸

### お知らせ

#### 会長報告

・次週26日の例会は、2019年最終の例会です。間違えずに出席よろしくお願ひします。

### 幹事報告

- ・各自トレーに、ミナ君からのエジプトのお土産の葉を入れています。
- ・12月7日、米山学友会総会及びクリスマス会へ玉井洋司米山学友小委員会委員長と木村勝次米山寄付増進小委員会委員長が出席されました。
- ・12月10日に第1回2020-21年度米山記念奨学委員長セミナーが東京にて行われ、玉井洋司会員が出席されました。
- ・みなべ町立上南部中学校より届きました社会奉仕時補助金事業の iPad 寄贈への御礼状、ザ・ロータリアン、ハイライトよねやま、近隣クラブの会報を回覧します。

### 米山記念奨学生

- ・米山記念奨学生のシャフィック, ミナ カルマ アシャム君に奨学金をお渡します。

#### 《シャフィック, ミナ カマル アシャム君》



- ・こんにちは、エジプトより1か月半ぶりに帰国しました。向こうでは、論文作成のための現地調査を行いました。久しぶりに家族とも過ごす事が出来ました。これから調べたことを分析し、論文を完成したいと思います。

## プログラム



### 『夢に向かって』 ～男南、ヨーロッパに骨を埋める～

大阪芸術大学演奏学科  
ピアノコース2年

南 卓太郎 様

4歳の頃にピアノを始めてから早くも16年の歳月が流れましたが、「音楽が好きだ」という私のこの気持ちは、衰えるどころか大きくなり続けるばかりです。音楽の勉強を続けていくことで、音楽へ、そしてお世話になった全ての方々へ感謝をお伝えしたい、という思いで日々研究を続けています。今回は、私が思い描く「3つの夢」のお話をさせていただきたいと思います。

1つ目の夢は、「世界に通用するピアニストになること」です。現在、日本人ピアニストは持ち前の緻密さによって高い評価を受けていますが、その一方でヨーロッパでは日本人ピアニストは「想像力、自発性に欠ける」というイメージが定着しているようです。私は作曲家が生きた時代や話した言語、生活様式の分析を通して演奏の軸を作り、その上に自由な感興を乗せることでこの弱点を克服しようとしています。作曲家直筆の楽譜を読むことも大好きな私の目標は、ヨーロッパで教授職に就けるような、真に本場で認められるピアニストになることです。ヨーロッパ生まれの学生がこの人のもとで学びたい、と思うような日本人ピアニストになることが、ヨーロッパで生まれたクラシック音楽への恩返しになるのだと思っています。

2つ目の夢は、「日本のピアノ教育を改革すること」です。先に書いた日本人ピアニストの弱点にもつながるのですが、日本ではまだまだ「ピアノ=お稽古事」というイメージが強く、「先生の言うことは絶対、道から外れることは許されない」といったような価値観が指導者・学生の双方に根付いています。しかし、本場ヨーロッパの初期教育では生徒の自発性を伸ばすためのノウハウが確立されているのです。ヨーロッパで認められるようなピアニストになることができれば、その次のステップとして本場の教育理論を日本国内に輸入し、将来的に日本の音楽界から世界の潮流が生まれるようになる、その足がかりにしたいと考えています。

最後の夢は、「田辺市の音楽文化の振興に寄与すること」です。幼い頃私は、紀伊民報で田辺第九演奏会のご招待案内を見つけては応募し、無料で熱く上質な音楽に触れさせていただいていました。紀南文化会館でのあの素晴らしい経験が、音楽を続けていく上で常に私の基礎になってきました。

そのような火を絶やすことなく次の世代へとつないでいくことは、この地に生まれた音楽家のひとりとしての責務だと感じています。

また甚だ遠大な目標ではありますが、最終的には田辺市に、国内外に知られるような美しい音響設備と内外観をそなえた中規模ホールを作りたいと考えています。紀南文化会館と、田辺市出身の音楽家たちが力を合わせて作った新ホール、その両方で魅力的な音楽が奏でられ、「セイジ・オザワ 松本フェスティバル」のように世界中の音楽ファンと市民が集結するようになる。そのような未来はどれほど素敵でしょうか。

これら3つの夢を叶えるため、大学卒業後は是非本場ヨーロッパで音楽の勉強を続けたいと考えています。

西洋の音楽大学は特殊なシステムを採用していて、入学試験までに師事する予定の先生を決めなければならないため、来年の夏には10日～2週間ほど渡欧し、講習会や特別レッスン等に参加しなければなりません。

第九を聴かなきゃ一年が終わらない、そんな音楽の街・田辺市で育った者としての責務とやりがいを感じながら、日々理想の音楽に向かって突き進んでいきたいと思っています。

### 【演奏】

#### 1 曲目

グリンカ作曲/バラキレフ編曲「ひばり(歌曲集『サンクトペテルブルクへの別れ』から)」

#### 2 曲目

プロコフィエフ作曲「ピアノソナタ第7番 作品83 第三楽章」



### ロータリーゴルフ12月例会成績

12月8日(参加16名) 白浜GC

順位	氏名	グロス	ハンディ	ネット
優勝	植田 英明	105	33	72
2位	野村 富也	96	23	73
3位	長井 保夫	86	13	73

※ニアピン賞 No.3-野村富 No.6-田中陽 No.8-なし No.15-福本 No.18-平尾

※次回は、1月12日(日) スタート 9:24 白浜GC

